

## 千葉県電力の調達に係る環境配慮方針

### 1 目的

この方針は、「国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律」第11条の規定に基づき、千葉県が行う電力の調達に係る競争入札の実施に際し、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下、「環境配慮契約」という。）を締結するために必要な事項を定める。

### 2 対象

この方針は、知事部局、教育庁、企業局、病院局及び警察本部が実施する、電力の調達に係る競争入札に、原則として適用する。

### 3 環境配慮契約の実施方法

- (1) 入札参加資格確認審査において、当該入札に係る申込みをした者のうち、評価基準を満たした者を入札の参加資格者とし、その中から当該申込に係る価格に基づき契約の相手方を決定する方式（以下、「裾切り方式」という。）により行う。
- (2) 裾切り方式における入札参加資格の付与は、以下の手順で実施する。
  - ・契約担当者は、評価基準を満たした者を入札参加者とするを明らかにして、入札公告を実施する。
  - ・入札参加資格確認申請時に、「適合証明書」（様式1）の提出を求める。
  - ・提出された適合証明書により、評価基準への適合状況を判定し、基準を満たしている者にのみ入札参加資格を付与する。
- (3) 評価基準は別紙のとおりとし、必要に応じて見直す。
- (4) 複数の小売電気事業者の参加が見込まれない場合には、公正な競争を確保するために、裾切り方式の適用を要しない。

### 4 実績の公表

温暖化対策推進課は、電力の調達に係る競争入札において、環境配慮契約を実施した実績を毎年度集計し、千葉県ホームページ等により公表する。

### 5 方針の見直し

この方針は、千葉県庁エコオフィスプラン（千葉県地球温暖化対策実行計画事務事業編）その他県の実施する地球温暖化対策に資するよう、必要に応じて見直しを行う。

### 6 その他

本方針の実施に際して必要な事項は、環境生活部において所管する。

また、各部局等においては、公社等外郭団体及び指定管理者等が管理する庁舎等においても本指針の趣旨に沿った電力の調達を行うよう要請に努めるものとする。

#### 附則

この方針は、令和３年４月１日から施行する。

この方針は、令和３年１２月８日から施行する。

この方針は、令和４年４月１日から施行する。